

聞こえる人も、
聞こえない人も

手話で
楽しむ
第4回

言狂能
鑑賞会

【船弁慶】シテ：栗谷明生（撮影：石田裕）

手話狂言「佐渡狐」 / 手話通訳能「船弁慶」

令和元年 9月8日(日) 14:00開演 (13:30開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

- チケット(全席指定) 3,500円 前売開始：令和元年 7月9日(火)
- チケット取扱い 喜多能楽堂 TEL: 03-3491-8813 (10:00~18:00)
ホームページ <http://kita-noh.com/> (要事前登録・無料)

社会福祉法人トット基金理事長
“黒柳徹子さん”ご推薦

お能を手話で楽しむ会を、喜多能楽堂の皆様がお考え下さいました。手話通訳はもちろんのこと、能楽師の方が、手話で演じられるのです！お躰子や「間」もわかって頂けるよう、「ボディソニック席」もあるそうです。本当に楽しみです。沢山の皆様が劇場に足を運んで下さいますように！



主催：公益財団法人十四世六平太記念財団 協力：社会福祉法人トット基金、一般社団法人 三宅狂言会、パイオニア株式会社、株式会社ソナール

後援：社会福祉法人品川区社会福祉協議会、東京都聴覚障害者連盟

助成：文化庁文化芸術振興補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

お問合せ：喜多能楽堂 TEL. 03-3491-8813 FAX. 03-3491-8999

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>



聞こえる人も聞こえない人も一緒になって能狂言を楽しんでほしい。そんな思いを込めて喜多能楽堂では「手話で楽しむ能狂言鑑賞会」を開催しています。長く国内外で高い評価を受けている日本ろう者劇団を迎えて手話狂言を披露していただくとともに、同劇団の協力によって能楽界では他に例のない手話同時通訳による能の上演に取り組みます。演目は手話狂言の代表的レパートリーから「佐渡狐」と喜多流の能「船弁慶」。日本を代表する伝統演劇の上演が、手話という“見る言葉”の力を借りてどのような新しい姿を見せるのか、どうぞご期待ください。

プログラム

◎ 解説（手話通訳付き）

本日の公演について手話通訳を交えて解説

大島輝久（シテ方喜多流） 三宅近成（狂言方和泉流）
井崎哲也（日本ろう者劇団） 田家佳子（手話通訳）

◎ 手話狂言「佐渡狐」

都に行く道連れになった佐渡と越後の二人の百姓。佐渡に狐がいるかいないかで言い争いになり、小刀を賭けて奏者（役人）に判定してもらおうとするのですが…。

三宅狂言会の声の出演に合わせて日本ろう者劇団のメンバーが生き生きとした対話としぐさを息の合った手話で演じる狂言です。

（佐渡の百姓） 数見陽子
（越後の百姓） 鈴まみ
（奏者） 江副悟史
（声の出演） 三宅狂言会



日本ろう者劇団

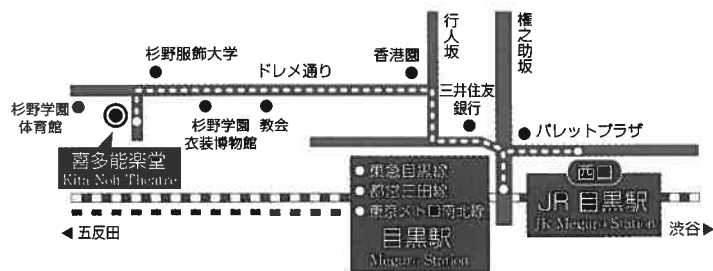
女優の黒柳徹子さんが設立された社会福祉法人トット基金が昭和57年に発足した、ろう者を主体としたプロの劇団。三宅狂言会の指導による手話狂言、劇団独自の創作による視覚演劇、サインマ임、ムーブメントシアターなどの公演を各地で行い、演劇を通してろう者の文化の向上に努めている。中でも手話狂言は新しいジャンルの演劇を創ったことで数々の栄誉に輝いた。欧米各国での公演を通して海外との文化交流にも力を入れ、日本を代表するろう者の劇団としてみます活動の場を広げている。 <http://www.totto.or.jp>

● 2つの補助サービスを用意します

パイオニア ボディソニック 音楽は耳だけで聴くものではなく、体全体で感じるもの。この考えからパイオニア株式会社が開発したシステム。振動装置が組み込まれたポーチとザブトンクッションで、聴覚障がいの方も全身で音楽を楽しむことができます。同社の社会貢献活動としてこのシステムによる「身体で聴こう音楽会」を各地で開催しています。
<https://jpn.pioneer/ja/corp/society/karadadekikou/>

ソナール ヒアリングループシステム ヒアリングループ(磁気ループ)は難聴者を支援するシステムです。電線の中で生まれる磁力を補聴器で感知し、聞こえる音声にします。補聴器では聞きづらいセリフや音楽が聴きやすくなり、難聴の方が今まで体験できなかった能狂言鑑賞をご堪能いただけます。
<http://www.sonar-loop.jp/>

会場 十四世喜多六平太記念能楽堂（喜多能楽堂）



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線とともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。
〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9



● 手話通訳：立ち位置

※ 能「船弁慶」の手話通訳は1階客席前方の2カ所で行います。

ソナール ヒアリングループエリア

正面 に列 4～15

パイオニア ボディソニックエリア

正面 ほ列 4～15
へ列 4～15